

令和 2 年 2 月の市民の声（全 3 通のうち 3 通）

◇市民会館大ホールの音響について

【ご意見・ご提案など】

林先生の講演会について、大変面白く良かったと思っています。しかし、私は難聴で補聴器を使用していますが、マイクで言っている音が音響のせいか、響いてよく聞き取れないときが多々ありました。もう少し音響を調整できないかと思っています。

（令和 2 年 2 月 14 日）

【お返事】

このたびは、国民文化祭事業として南魚沼市民会館大ホールで開催した「林修さんの講演会」にご来場いただき、ありがとうございました。

しかし、せっかくおこしいただいたにも関わらず、講師の声が聞き取りにくかったとのこと、誠に申し訳ありませんでした。

大ホールの音響設備について、現段階で改良や更新は予定していません。そのため、既存の機材・機器で最善の音響となるよう調整を行っています。何とぞご理解いただきますようお願い申し上げます。

今後も、みなさんに興味をお持ちいただけるようなイベントを企画していきたいと思います。またのご来館をお待ちしています。

（担当：社会教育課）

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇日本赤十字社への寄付による税額控除について

【ご意見・ご提案など】

確定申告書 A の 寄付金税額控除に日赤支部とあります。

南魚沼市では行政区単位に寄付をしています。行政区を法人とみなして行政区の口座に税額控除分を入金できませんでしょうか。

または行政区の個人単位に税額控除の仕組みはできるのでしょうか。

行政区単位の寄附金は個人に強制的に見える場合があります。しかし市の回答では強制はしていませんとあります。

しかし当市の実態では 行政区の中で一人だけ「私は参加しない」と言えない雰囲気があります。

市報に行政区単位での日赤への寄付は個人への強制ではありませんと掲載してはいかがでしょうか。

(令和 2 年 2 月 22 日)

【お返事】

日本赤十字社は、国内外の支援を必要とする人々に広く愛の手を差し伸べるための赤十字活動（主に災害救護・国際活動・長岡赤十字病院等の医療活動など）を実施しています。そして、その活動は、広く国民のみなさんからお寄せいただく協力金（活動資金）により支えられています。この協力金の取りまとめについては、国や県から市に対して協力の依頼があり、市は各行政区に対して個人（各世帯）への協力金の取りまとめを依頼しています。

1つ目の「行政区を法人とみなし行政区の口座に税額控除分を入金できませんでしょうか」について、市では行政区を法人として扱った取りまとめ依頼をしていません。各行政区により、取りまとめ方法はさまざまですが、あくまでも個人（各世帯）からの協力金を行政区が取りまとめているという取り扱いになります。

2つ目の「個人単位に税額控除の仕組みはできるのでしょうか」

うか」について、協力金は「個人で2,000円を超える寄付をした場合、税法上の優遇措置が受けられる」とありますが、協力をお願いしている個人（各世帯）の協力金は500円であり、所得税の寄付金控除が受けられる額に達していないため、個人で税額控除を受けることはできません。2,000円を超える寄附をした場合で税額控除を受ける場合はご相談ください。

最後に「市報に行政区単位での日赤への寄付は個人への強制ではありませんと掲載してはいかがでしょうか」については、ご承知のとおり、個人に協力会員として協力金の寄付をお願いしているものです。また、全世帯に、6月1日に配付される市報と併せて、日本赤十字社新潟県支部からのチラシを配付し協力をお願いしています。このチラシには「協力のお願い」であることが明記されており、その趣旨に沿って行政区長にもお願いしています。市では、チラシと同じ内容の記事は掲載できないこととしています。ご理解いただきますようお願いいたします。

（担当：福祉課）

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇スキー場ゲレンデの有効活用について

【ご意見・ご提案など】

はじめまして。私の実家は冬場のみ民宿を約 40 年営んでいるものです。私自身は高校卒業後東京に住んでおり、一昨年 U ターンしました。改めて南魚沼の自然の豊かさや食の豊かさに、やはり新潟が大好きだと実感する日々です。

今年の雪不足やコロナウイルスなど、本当に生活が厳しくなる災害が続いています。夏場もこのままだと、水不足の心配もあります。実家の宿に来てくれている常連さんから、何年かに渡り、犬も泊められる宿に出来ないか、とのお声をいただいております。

そこで、例えばですが、夏場に使用していないゲレンデをドッグランなどにして、南魚沼市ドッグラン年間パスポートを販売し、夏場も東京などから足を運んでいただけるよう、町全体で誘致をする案を考えました。舞子で既にドッグランの運営もされていると思うのですが、町全体で観光の目玉として全国に宣伝してみてもいいでしょうか。

設備投資やリスク管理の問題もありますが、今後の南魚沼市の発展を願って今回は投稿しました。どうぞご一考くだされば幸いです。

(令和 2 年 2 月 29 日)

【お返事】

市内におけるドッグランについては、民間施設が 1 か所ありますが、ゲレンデを活用した施設はありません。

ご意見のとおり、スキー場のゲレンデは、夏場には活用されていないものがほとんどです。しかし、これらのゲレンデは、スキー場事業者が事業用資産として所有もしくは借地しているものです。あくまで民間が所有する資産ですので、いただいたご意見は、事業者との会議などの場でスキー場事業者へ紹介したいと考えています。

このたびは貴重なご意見をいただきありがとうございました。

(担当：商工観光課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658